

民生委員各位様

有限会社おとくに福祉研究所
きょうと福祉倶楽部
有田 和生

独り暮らし高齢者の安否確認にかんする

アンケートへご協力をお願い

皆様方におかれましては日頃地域の福祉増進に尽力をいただきまして大変感謝しております。

わたしども、ケアプラン作成と訪問介護で地域の高齢者、障害者の暮らしといのちをまもる事を目的に設立した「きょうと福祉倶楽部」は地域の独り暮らし高齢者の安全確保のためこのたびアンケートを実施致します。

お忙しい中大変恐縮ですが、回答をいただきますようお願い致します。

この調査結果は、高齢者福祉の増進のため長岡京市ならびに市議員のみなさまに配布をさせていただき施策の充実に利用していただきます。

(アンケートの目的)

長岡京市では低所得、独り暮らし、老夫婦世帯を対象に行っていた「福祉電話」の貸与事業を数年前に廃止致しました。

この事業は長岡京市名義の電話機を高齢の独り暮らしや、老夫婦に貸与することで安否の確認や緊急時の連絡を円滑に行う為に設けられていたものです。

長岡京市では安否確認の為に「シルバーほっとライン」事業があります。しかし、この事業は固定電話が無ければ設置が出来ません。

しかし、現実に市内には少数ではありますが固定電話が設置出来ない世帯が存在しています。

固定電話が設置出来ない世帯は大きく分けると

1. 設置経費がまかなえない
2. 認知症などの疾患により契約能力を喪失し設置契約が出来ない。

あるいは、その両方が混在する場合があります。

この事は携帯電話の所持もできない事を意味します。

また、携帯電話では緊急時に高齢者や障がい者がボタン操作をすることは困難です。加えて意識レベルが低下した場合には自己の姓名、所在を伝える事も困難です。

このアンケートではその実態を明らかにすることで支援が必要な世帯に必要な支援が行えるよう長岡京市の施策を検討していただくために行うものです。

なお、この事業は向日市は存続しております。

あなたが担当されている学区は _____ 校区

I. あなたが担当される地域では固定電話を持たない高齢者、障がい者世帯がありますか？

1. ある
2. 無い
3. わからない

※無い、わからないとお答えの方はアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

II. (あるとお答えの方)

担当世帯、何件中何件の固定電話を持たない世帯がありますか？

_____ 件中 _____ 件

III. これらの世帯の支援でお困りのことをお教えてください。(複数回答可)

1. 安否確認がむずかしい
2. 民生委員からのおしらせが伝えにくい
3. 困ることは無い

その他 _____

IV. 連絡手段が無いことで民生委員さんが遭遇した危険な事態はありましたか？

1. あった、それはどのようなことでしたか？

2. 無かった

VI. 長岡京市の高齢者、障がい者施策で希望されることがあればお知らせ下さい。